

## ○ 私有道路の寄附採納基準

(目的)

第1条 この基準は、現に一般通行の用に供されている私有道路の寄附を受ける場合の要件、手続等を定めることを目的とする。

(要件)

第2条 市が寄附を受ける私有道路は、公道に接続する公共的利用価値のある道路で、次の各号に掲げる要件を備えているものとする。

- (1) 市街化区域においては、道路敷地の幅員が6 m以上あること。ただし、当該道路沿いに家屋が連たんし拡幅が困難と認められる場合、その他特別の理由があると認められる場合は4 m以上あること。
- (2) 市街化調整区域においては、市街化が形成され、道路敷地の幅員が6 m以上あること。
- (3) 道路敷地内に交通の支障となる物件がないこと。
- (4) 道路と民有地との境界が現地で明確に判別できること。
- (5) 道路敷地に所有権以外の権利が設定されていないこと。
- (6) 路面の排水施設を備えているか、または路面排水が出来る形状であること。
- (7) 道路の縦断勾配が6 %以下であること。ただし小区間(40m程度)に限り、9 %以下の場合も認めるものとする。
- (8) 道路の路面が通行に差し支えない程度に整備されていること。
- (9) 道路の敷地が極端に屈曲してたり、極端に幅員が不定でないこと。

2 市長は、特別に必要なと認めるときは、前各号の規定にかかわらず、私有道路の寄附を受けることが出来る。

(私有道路の寄附申込)

第3条 私有道路を市に寄附しようとする者は、私有道路寄附申込書(様式1)に道路の位置図を添付して市長に提出しなければならない。

(審査および調査)

第4条 市長は、前条の申込書の提出があったときは、当該申込書に基づき審査し、必要な調査を行うものとする。

(申込者への通知)

第5条 市長は、前条により審査および調査を行った結果を申込者へ通知するものとする。

- (1) 寄附申込を受理する場合は、道路用地の寄附受理通知(様式2)により行うものとする。
- (2) 寄附申込を不受理とする場合は、道路用地の寄附不受理通知(様式3)により行うものとする。

(図書の整理)

第6条 道路用地の寄附受理の通知を受けた者は、速やかに次に掲げる書類を整備し、市長に提出しなければならない。

- (1) 登記承諾書 1通
- (2) 印鑑登録証明書 1通
- (3) その他市長が必要と認める書類

附 則

- 1 この基準は、平成7年4月1日から施行する。
- 2 私有道路の寄附採納基準(平成元年5月1日制定。)は、廃止する。